



# ほふる

◆建設的な生き方へのお手伝い (Just do it!) ◆  
(カウンセリングのことは当社までお問合せ下さい)  
【今月の一冊】 孫の二乗の法則  
板垣英憲 著 PHP文庫  
ホームページ URL <http://www15.ocn.ne.jp/~prime21/>

発行日 2016年2月1日 Vol. 160  
発行元 有限会社プライム・コーポレーション  
ライフコンサルタント 渡邊 敏 徳  
〒401-0015 山梨県大月市大月町花咲 147 番地  
TEL 0554-22-2810 FAX 0554-22-2859

## マイナス金利

日本銀行が『マイナス金利』という未踏の領域に踏み出したことから、市場では大きな動揺が続いています。当初は株価が急騰し、為替市場では一時、1ドル=120円台を付ける場面もあったが、その後、マイナス金利に対する期待は急速に萎み、為替は再び110円台まで戻ってしまいました。

日本銀行が導入したマイナス金利政策とは、金融機関から預かっている当座預金の一部に対してマイナスの金利を付与するというものです。銀行は日本銀行に国債を売却した代金をそのまま日本銀行の中にある当座預金に預けていて、積極的に融資などには回していません。銀行が当座預金にお金を預け続けると損をするように設定することで、お金を市中に流通させることが狙いでした。現在、日本銀行の預金は約250兆円あるそうです。そのうちの238兆円には0.1%の金利がつきます。残りの12兆円は「準備預金制度」といって、法律で銀行が日銀に預金として置いておくことを義務付けられた額(所要準備額)で、この部分には金利がつきません。つまり、ゼロ金利です。

しかし、銀行は日本銀行が想定したようには行動しない可能性が高くなっています。マイナス金利の導入が決まるとすぐに、預金者の負担でその損失を回避しようという動きが相次いで報道されたからです。メガバンクや地方銀行の中には早くも普通預金や定期預金の金利を引き下げるところがでてきました。メガバンクが大企業の預金口座に手数料の導入や口座維持手数料の導入、ATM手数料引き上げなどによって、実質的に預金者負担が大きくなるという報道まであります。

先日、地元金融機関の役員の方と話す機会があったのですが、これからの金融機関の経営はとても難しいと言っていました。

『マイナス金利』という通常ではありえない政策をとったことによるメリットとデメリットを考えると、マイナス金利によってメリットを得るのは借金をしている人で、最大の借り手は日本国になります。むしろ、マイナス金利は借金を返さない、ソフトな債務不履行を大々的に認めてしまうことでもあります。

預金が目減りするから消費にと考えるより、むしろ将来への不安感が高まるのではないのでしょうか。金庫が売れているようです…。



## チャレンジ

昨年末の『Newsweek日本版』で発表された記事のタイトルは、『世界一「チャレンジしない」日本の20代』というものでした。

その中で、「新しいアイデアを思いつき、クリエイティブであることを大切にしている」にYESと答えた日本の20代は50.9%、対して米国は73.2%。「冒険してリスクを冒すこと、刺激のある生活を大切にしている」では、日本が23.1%、米国は55.8%で、こちらも大差がつけました。調査をおこなった59カ国の中で日本の23.1%が圧倒的に低く、この記事のタイトルになったそうです。

もうひとつ、最近の若者の調査結果で、日本人の学生の学力は向上しているという事実があります。PISA(国際的な学習到達度に関する調査/65カ国/3年ごと)の調査で、日本の順位は、数学的リテラシーは2006年10位から2012年7位。また、科学的リテラシーは2006年6位から2012年4位へ。読解力に関しては2006年15位から2012年4位へと上昇しています。ゆとり教育から学力向上へと政策が転換された結果、日本の学生の学力は向上しはじめています。

また、若者の社会貢献欲求が高まり、自分の為ではなく、誰かの為に頑張りたい若者が増加し、就職先を選ぶ基準でも、「企業の社会貢献性」を重視する学生は年々増えています。日常の仕事場面でも、例えば後輩の指導に熱心で、個人プレイよりもチームワークを大事にするなど、信頼される存在に向けて一歩ずつ進んでいることは、これから大いに期待したいものですね。



### 【座右の銘にしたい名言】



あなたが今、夢中になっているものを大切にしろ。

それはあなたが真に求めているものだから。

(エマーソン/米国の思想家、哲学者、作家、詩人)